

ボラサポ2 被災地住民支え合いサポート募金 活動事例

被災高齢者のリフレッシュ

●岩手県盛岡市●

団体名：八号棟リフレッシュの会
活動実施期間：2018年5月～2019年3月

盛岡市に建設された被災者公営住宅に入居した高齢者により、平成30年5月に団体を立ち上げ、月1回サロンを実施しました。お茶会などを催し、大きくは次の「3つの延期」を目的としています。

- ①身体的活動（寝たきり延長）
- ②知的活動（ボケ延長）
- ③情操的活動（干からび延長）

これらの「延期」を図る内容に取り組みました。



参加者の声 /

災害公営住宅に住む私たちは、初めは見知らぬ他人同士でした。今では、会の仲間は家族です。特に、一人暮らしの老人の私には、どんなに力強いかしれません。仲間以外の人に対しても寄り添ったふるまいをと、強く思うようになりました。公営住宅には、閉じこもりの人達が複数見受けられます。この人達とも喜びを分かち合いたいと思っています。

寄付者へのメッセージ

今回の助成は、私たちにとって意義深いものでした。これまでの支援は、物的なものを他者から提供していただくものでした。それに応えるためにも、被災者自身の力で、心の復興を図ろうとするものでした。

集まった仲間同士のつながりは、予期せぬ以上の効果をもたらし、生きる力になっています。改めて深謝申し上げます。